

トーク&トーク

7月5日(金) 16:00～18:00

「インフォプロの未来を考える」

趣旨説明

情報専門家（インフォプロ）のあり方は、情報通信環境の変遷とともに変化し続けている。webの浸透によりGoogle検索が当たり前の時代になると、データベース検索の専門家としてのインフォプロの役割は一見下がったように見えたが、実際は、クライアントのニーズを捉えるコミュニケーションを取り、正しい情報ソースから必要なデータを効率よく適切に解析して価値を見出すというスキルを持つ専門家として改めて語られる時代になったとも言える。また、今後はビッグデータやAIを良きパートナーとして使いこなすことや、情報や知識のオープン化に対しても、正負の両面からの適切な対応が求められている。

今回のトーク&トークでは、インフォプロの第一線で活躍される方々から、専門領域におけるインフォプロの人材育成、経営層や事業部門等からの定型化できないニーズへの対応、AI時代のデータベースの品質や在り方などといった現場視点での話題提供や問題提起をいただき、これからのインフォプロのあり方およびINFOSTAの将来を参加者とともに探る。

実施形式

本年もグループワーク形式を取り入れ、参加者全員が自分の事として考える機会を持ちます。

話題提供者

清水 暢子 氏（国際医学情報センター 安全性情報部 部長）

黒沢 俊典 氏（医学中央雑誌刊行会 データベース事業部 次長）

森長 薫 氏（NEC 特許技術情報センター エキスパート）

コーディネーター

林 和弘（文部科学省 科学技術・学術政策研究所、INFOPRO 実行委員長）

川越 康司（富士通総研）

矢田 俊文（クラリベイト・アナリティクス）